

2020年東京都食中毒発生状況（速報値）2020年1月31日現在

2020年1月末までの都内の食中毒の発生状況が、東京都から公表されました。
発生が減少した昨年よりも少ない発生件数と患者数のスタートとなっています。
この傾向が続いてくれるとよいですが。

- 1 事件数（1月分の累計）
5件（去年同期9、最近10年間の同時期14件）
- 2 患者数（1月分までの累計）
47名（去年同期81名、最近10年間の同時期317名）
- 3 死者数（1月分の累計）
0名（去年同期0名）

4 月別食中毒発生状況

（1）2020年月別発生状況（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	5												5
患者数 (人)	47												47

（2）2019年月別発生状況（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	9	11	16	10	7	10	11	7	7	11	9	11	119
患者数 (人)	81	34	156	90	20	32	28	113	113	61	52	86	866

（3）2018年月別発生状況（確定値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	9	11	13	23	22	15	9	19	31	11	7	15	185
患者数 (人)	303	133	130	202	211	87	46	265	188	50	35	268	1,917

（3）最近10年間の月別発生状況（2019年までの平均値）（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数	14	10	11	11	10	12	10	11	13	10	9	13	133
患者数	317	219	138	201	88	124	59	121	122	88	96	228	1802

5 病因物質別発生件数

1月の食中毒発生件数は5件で、ノロウイルス食中毒が2件と寄生虫（アニサキス及びシュードテラノーバ）食中毒が2件及びヒスタミン食中毒が1件でした。

年間を通して発生しているカンピロバクター食中毒の報告はありませんでした。

昨年1件しか発生していないヒスタミン食中毒が発生していますが、原因食品はブリの照り焼きで、ブリの取り扱いが悪かったと推察されます。

		令和2年（2020年）				2019年					
		1/1～1/31		累計(1/31まで)		1/1～1/31		累計(1/31まで)		累計(12/31まで)	
		件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数
ウイルス	ノロウイルス	2	34	2	34	2	69	2	69	14	265
細菌	カンピロバクター					2	7	2	7	36	189
	黄色ブドウ球菌									1	4
	ウエルシュ菌									3	196
	セレウス菌									1	20
	サルモネラ									2	18
	腸管出血性大腸菌									5	24
	腸管出血性大腸菌/カンピロバクター									1	2
	サルモネラ及びカンピロバクター									1	7
寄生虫	アニサキス	1	1	1	1	5	5	5	5	50	52
	シュードテラノーバ	1	1	1	1					1	1
化学物質	ヒスタミン	1	11	1	11					1	7
不明										3	81
合計		5	47	5	47	9	81	9	81	119	866

6 原因施設別発生件数

1月の食中毒は、一般飲食店で4件、魚介類販売業でアニサキス食中毒1件が発生しました。

		令和2年（2020年）				2019年					
		1/1～1/31		累計(1/31まで)		1/1～1/31		累計(1/31まで)		累計(12/31まで)	
		件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数	件数	患者数
飲食店営業	一般	4	46	4	46	7	79	7	79	90	590
	すし									7	8
	仕出し									1	93
	弁当										
	旅館・ホテル									1	1
集団給食（要許可）										1	76
集団給食(届出)											
魚介類販売業		1	1	1	1	2	2	2	2	6	6
飲食店営業（一般）、菓子製造業										1	39
家庭										2	2
その他										2	43
不明										8	8
合計		5	47	5	47	9	81	9	81	119	866

7 食中毒のことや発生状況についてもっと知りたい方は

- (1) たべもの安全情報館 知って安心～トピックス～(東京都福祉保健局)

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/anshin_topics.html

- (2) 東京都の食中毒発生状況

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/tyuudoku/index.html>

- (3) 全国の食中毒発生状況（厚労省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/index.html

8 元食品衛生監視員のつぶやき

新しい年が始まり、最初の月の食中毒発生状況が発表されました。

昨年末、ノロウイルス食中毒の発生件数が少ない状況が続きましたが、例年1月から発生が増えてきます。

ところが、速報値ではありますが、1月は2件の発生でした。

ノロウイルス食中毒の発生がこのまま少ない状況が続くのか注目したいと思います。

新型コロナウイルスによる肺炎が大きな社会問題となっています。

みんなが正しく恐れて、予防方法として有効な手洗いと消毒を励行すると、同じウイルス感染症であるノロウイルスによる食中毒や感染症にもその影響がおよぶものと考えられます。

今シーズンのノロウイルス食中毒の発生件数がかつてないほど少ない状況となることを願っています。